



日 時	平成 23 年 12 月 17 日(土) 9 時 30 分~12 時
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F
出席者	出席：土屋、川村(skype)、青木、木村、平山、竹政、岩下、日野(監事) 阪井(skype)、正岡、神野、西川
欠席者	委任：無し金城 / 監事 丹下
議 題	<b>特別事項</b>  <b>審議事項</b> 1 書記・承認者指名 (会長) 2 11 月度議事録確認 (総務部会) 3 会員入会承認・退会確認 (会員部会) 4 CPD 証発行に関する問題提起(内規制定提起) (教育部会) 5 ボランティア保険加入について (総務部会) 6 2012 年度関西英語セミナー企画 (関西分会) 7 8 9 10 11 12 <b>報告事項</b> 1 セミナーweb 配信について (広報部会) 2 東大での PE 説明会報告 (渉外部会) 3 技術士会との交流状況報告 (渉外部会) 4 ソフトウェア PE 試験にかかる NSPE 副会長との連絡状況 (渉外部会) 5 イヤーエンドパーティー実施内容と役割分担のお願い (企画部会) 6 PMI 関西発表報告&関西 YEP 報告 (関西分会) 7 CPD セミナー報告 (教育部会) 8 その他
添付資料	添付 1. Volunteer insurance 添付 2. English Kansai 2012 添付 3. PMI Kansai 1203



議事内容	アクション
<p>● <b>審議事項</b></p> <p>1. 書記・承認者指名 (敬称略) 議長：土屋 書記：神野 議事録承認者：土屋、西川、岩下</p> <p>2. 11月度議事録確認 前回の議事録で日本赤十字への「支援金」に決定したが、赤い羽根中央共同募金に変更。ただし会員個人からの「義援金」は日赤に変更無し。</p> <p>3. 会員入会承認・退会確認 新入会員 AF-XXXX 寒河江 悠 様 (入金未確認のため会員数にカウントせず) AF-XXXX 木下 遥 様 (入金未確認のため会員数にカウントせず) 資格変更 なし 退会者 なし 資格喪失 なし 会員数 11月度理事会後 PE 160名 準PE 38名 FE 128名 AF 32名 ST 2名 合計360名 12月度理事会後 PE 160名 準PE 38名 FE 128名 AF 32名 ST 2名 合計360名  &lt;Post Meeting Memo&gt; 12月25日に上記二人の入金が確認されたため、それぞれAF-0065、AF-0066として正式登録済み。登録後の会員数は以下のとおり。  12月度理事会後 PE 160名 準PE 38名 FE 128名 AF 34名 ST 2名 合計362名</p> <p>4. CPD 証発行に関する問題提起 (内規制定提起) CPD 証を JSPE から発行しているが、審査を受けたものではなく、承認されるかどうかは各州ボードの判断となるはずとの観点から、発行基準を定めておくべきとの提案を行ったが、議論のたつき台がないため、1月理事会までに、オレゴン州や NSPE の基準をベースに教育部会案を作成して議論することになった。教育部会案は阪井が作成し、事前に役員にメールする。</p> <p>5. ボランティア保険加入について 2009 年度に加入した保険 (300 円/人) への継続加入が忘れられていた。 →年度で切れるので今加入しても 3 月までだが、加入することに決定。</p> <p>6. 2012 年度関西英語セミナー企画 2012 年度の以下の概要の関西地区英語セミナーの説明を行い、正式な募集、2 月 4 日にコースガイダンスを行うことが、承認された。即ち、次年度事業計画の一部とすることのコンセンサスは得られたので、確定した参加人数を(できれば)反映した予算案を理事会にて審議する。</p> <p>【概要】 ①ビジネス英語セミナー PM1:00～3:00 ②技術英語セミナー PM3:00～5:00 ③セミナー費用 講師費 61 万円(交通費、テキスト込み)+会場費 5 万円→66 万円 ④参加費用 @6000 円×10 回×11 名=66 万円(10 回一括申込)</p>	<p>(議長)</p> <p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(教育部会)</p> <p>(総務部会)</p> <p>(関西分会)</p>



議事内容	アクション
<p>● <b>報告事項</b></p> <p>1. セミナーweb 配信について            11月19日のテスト配信にて5名の理事に視聴いただいた。費用=25千円。            動画・音声自体は良好。課題としてPCデータの直接配信の検討、機材の選定・購入、会場の音声の収録などが挙げられた。            12月7日にAJと打合せ実施：            1) webカメラとマイクの音量調整付きインターフェイス(UA-1Gなど)があれば最低限のレベルの配信はできる。教育部会のPCでも可能。但しUstream Producerインストール必要。            2) 望ましくはパワーポイント画面直接配信と講演者の撮影用にPC2台が必要。その場合事前に2台のnet上での共有設定が必要。            3) さらに会場の声を拾うにはミキサーと専用マイクが必要。            →具体案の提案をAJに願います。</p> <p>2. 東大でのPE説明会報告            11月30日東大にて開催した説明会の報告が行なわれた。今後も同種の機会の設定を図る。</p> <p>3. 技術士会との交流状況報告            勤務先の技術士会合に参加し、PE制度の紹介を技術士制度と対照させながら行った。資格を取っただけで、仕事に来る生やさしい時代ではなく、CPD教育などを通じて分野を超えた交流を行う、ひいては資格自体の価値を上げていくことが大事という認識は共通するものであった。発表資料抜粋をJSPE11-00009に保管。            同様のPE制度紹介を来年2月18日に京都技術士会(任意団体)でも行う予定。</p> <p>4. ソフトウエアPE試験にかかるNSPE副会長との連絡状況            11月19日東京鬼金セミナーの中で、新ソフトウェアPE試験に対する印象を参加者(約20名)に聞いたところ、興味のある反応が数名から聞けたので、それをNSPE副会長Wittliff氏にEメールで伝えた(現在返信待ち)引き続き、関心あるコアメンバーの組織化を検討する。</p> <p>5. イヤーエンドパーティー            12月17日15:30から実施します。参加人数が予想25人に対し10人と少なくなったので、第2部内容に少々変更あり。ご参加理事に受付などの役割分担をお願いしたい。</p> <p>6. PMI関西発表報告&amp;関西YEP報告            (1)PMI関西発表報告(12月3日10:30-20:00) 大阪天満橋 丸大阪にて            45分の時間をもらい、JSPEの鬼金セミナーを紹介を阪井が行った。聴講者は30~40人程度であった。JSPEからは、阪井と川村が、セミナーおよび懇親会に参加し、PMI日本と交流を深めた。            (2)関西YEP報告(12月10日18:00-20:00)            神戸三宮のJacalantaを貸し切り、18:00-20:00まで実施した。参加者は15名(関西地区10名、中京地区4名、東京1名)で、各自2~3分のスピーチを行い、優秀者には、幹事が持ち寄った賞品を授与した。</p> <p>7. CPDセミナー報告(関東分)            (1)第192回 講師 川村氏、馬場氏 at 日建設計ビル、参加14名            NSPE年次総会参加報告            (2)第194回 講師 牧功三氏 at 内海、参加12名            “産業防災と企業のリスクマネジメント”をテーマに3時間講演。日米の防災</p>	<p>(広報部会)</p> <p>(渉外部会)</p> <p>(渉外部会)</p> <p>(渉外部会)</p> <p>(企画部会)</p> <p>(関西分会)</p> <p>(教育部会)</p>



議事内容	アクション
<p>に関する考え方の違いなど、興味ぶかい話を聞くことができた。</p> <p>8. その他</p> <p>8. 1 JSPE magazine 公開予定 (あるいは同候補) 記事の共有、それに基づいた編集企画を考える場の検討を行なう。</p> <p>8. 2 会費未納者 現在、74名が会費未納である。未納者の主体はFE会員である。 今後督促を行う。 会費管理は会員部会、会計部会、総務部会の連携が重要でありデータベースの共有について検討する必要がある。 ・次回 1月21日(土)</p>	<p>(神野理事)</p> <p>(関連部会)</p>

承認	西川 理	
承認	岩下 哲	
承認	土屋 雅彦	
記録作成	神野 秀基	